豊かな心でみがき合い，自ら考え行動する子どもの育成

学校だより さくらっ子

四日市市立桜小学校

平成30年4月26日

第3号

今年度初めての授業参観・PTA総会

4月21日(土)の5限目に，今年度初めての**授業参観**を行いました。たくさんの保護者の皆さまにご参加いただき，ありがとうございました。

いつにも増して張り切る子，緊張気味で固い表情の子など，様々な子どもの姿が見られました。お子様の学校での様子，学級の雰囲気，新しい学年のスタートはいかがだったでしょうか？職員一同，子どもたちの教育に精いっぱい努めます。お家の方でもお子様の成長を温かく見守り，励ましていただきますようよろしくお願いします。

授業参観後には，体育館で**ＰＴＡ総会**があり，昨年度の活動報告や今年度の活動計画などをご協議いただきました。子どもたちが豊かな学校生活を送ることができるよう，会員の皆さまのご理解・ご協力をお願いします。

旧役員の皆さま，1年間ありがとうございました。そして，新役員の皆さま，活発なＰＴＡ活動を推進していただきますようよろしくお願いします。

英語教育について～今年度は‘移行期’です～

小文字のアルファベットを覚えよう！

「Do you have ‘a’？」「No, I don’t.」

写真は，6年1組の英語の授業の様子です。

カラフルな文字の書かれたカードを使って，発音練習をしたり，先生が隠したカードを当てるゲームをしたりなど，楽しみながら英語に親しみました。子どもたちは，積極的に声を出して，笑顔いっぱいで取り組みました。

この日は，英語専科教員の佐竹先生と担任の石井先生に加えて英語指導助手のハッキーム先生にご指導いただきました。

平成32年度には，**新学習指導要領**の本格実施に伴い，高学年で**英語が教科化**されることになります。教科化されると，教科書を使用し，国語や算数などと同様に，理解や関心・意欲などの評価が行われます。本市では，本格実施に向けて，本年度を**「移行期」**と位置づけ，来年度は「先行実施」を予定しています。

英語専科教員は，市内全小学校に配置され，高学年の学級担任と組んで英語の授業を行います。英語専科教員は，その学校の教員の中から選びますので，中学校の英語教師のような専門家ではありませんが，子どもたちが英語に親しみ，意欲的に学ぶことができるように，学校として研修を重ねたいと考えます。

～お知らせ～

スクールカウンセラー　今井朋美（いまいともみ）さん　～お気軽にご相談ください！～

スクールカウンセラーは，児童の心の悩みに対応する臨床心理を専門とされる方です。市内の全小学校に配置されています。今井さんの1学期の予定は次のとおりです。ぜひご利用ください。

5月8日（火），5月22日（火），6月12日（火），6月21日（木），6月28日（木），7月10日（火）　ご希望がありましたら，担任か担当（冨田）までお声かけください。

『アドジャン』 ～自己表現し，つながり合う仲間づくり～

右の写真は，2 年生がグループに分かれてアドジャンをする様子です。黒板には，今回のお題が書かれていました。

「アドジャン！」 合図に合わせて，グループ内の子どもたちがジャンケンのように一斉に指を出します。全員の指の数を合計して，その 1 の位の数字を確かめます。例えば，１３ならば３です。その３が「きょうの朝ごはんは何？」といったお題となり，グループ内で自分のことを発表し合います。

「ぼくは，トーストだったよ」「わたしは，ごはんと卵焼き」「あれ？…何だったっけ？」というように大盛り上がりです。

本校では，4 月は毎水曜日 5 限目の学活の始めに，どの教室でもアドジャンをします。そのねらいは，話す・聴く力をつけること。お互いのことをもっとよく知り合い，何でも言い合える関係をつくること。クラスの楽しい雰囲気づくりにも役立ちます。

4 月だけでなく，年間を通して仲間づくりやコミュニケーション力の向上を目指して，全校で様々な活動に取り組む予定です。

～河川災害復旧工事のお知らせ～

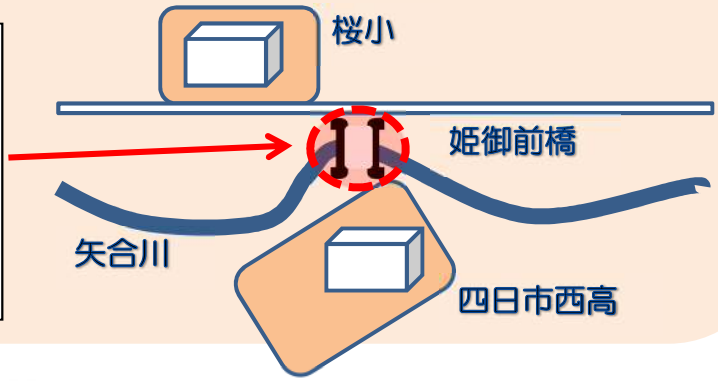
桜小学校と西高校の間に矢合川が流れています。西高校に向かって行く道に**『姫御前橋（ひめごぜんばし）』**がかかっています。３月から工事は始まっていますが，今回，その姫御前橋付近で，本格的に河川災害復旧工事が行われるという連絡が入りました。

通行規制は行わないということで，工事期間中は**ガードマン**に立っていただきます。橋を渡って登下校する人もいますので，ガードマンの指示をよく守り，安全に気をつけて登下校しましょう。

工事期間：**５月７日（月）～５月下旬**

工事時間：**８：３０～１７：００**

工事内容：河川内で**災害復旧工事**



卒業式における卒業生の服装などについて

ご理解をお願いします！

卒業式の服装については，全市的に年々華美になる傾向があり，保護者や参列者から様々な心配の声が上がっていました。市教育委員会からは，華美になり過ぎないように各小学校に対して指導が入りました。実際，羽織・袴などの着慣れない服装で式に臨んだために，卒業証書を脇にはさむ動作に手間取ったり，段差でつまづきそうになったりといった弊害もあったようです。また，華美な装飾やヘアメイク，ネイル等は，小学生という発達段階を考えたときに早すぎると思われます。

「卒業式は最後の授業である」という趣旨を踏まえて，お子様の服装については，式にふさわしいもので臨むようにご配慮をお願いします。